

原発なくそう！フクシマ連帯！

10・6 法大デモをやるう！



9月19日、東京・明治公園に6万人が集まり原発への怒りが爆発!!

●会場を埋める人、人、人!!!

9月19日、日本の歴史を塗り変える6万人の反原発大集会が行われました。会場は人で埋め尽くされ(右写真)、会場からあふれた参加者が周辺の道路いっぱいに広がりました。最寄りのJR千駄ヶ谷駅から会場までの道路も人でぎっしり。千駄ヶ谷駅では、ホームが集会参加予定者で満杯になって、停車した電車から乗客が降りられないという前代未聞の「事件」も起き、集会終了から、最後尾が会場をデモで出るまで約3時間。新宿～原宿～渋谷一帯が、「原発はいらない！」コールで沸騰しました。



10月は「福島連帯月間」です。全国のキャンパスで フクシマとつながる反原発行動を起こそう！

- ◆10月21日(金)、福島大に全国から学生が集まり、福島大生とともに「原発反対！ 御用教授追放！」の行動を起こします。全学連は10・21へ、全国キャンパスでの連帯行動を呼びかけています。
- ◆法政大学では10月6日(金)昼休みに、後期第1波法大包囲デモをやります。みんな集まろう！

全学連

全日本学生自治会総連合(斎藤郁真委員長)

TEL 050-3036-6464 mail_cn001@zengakuren.jp <http://www.zengakuren.jp/>

原発反対のビラまきを妨害する 「ヤクザ部隊」をキャンパスから叩き出せ！

●「フクシマの怒り」とつながろう

6万人集会の先頭に立ったのは、原発事故・放射能汚染と闘う「フクシマの怒り」です。フクシマからの参加者・武藤類子さんは「私たちは棄てられた。でも私たちの命を奪うな！ 私たちは今、静かに怒りを燃やす東北の鬼です」とステージ上から切々と訴えました。

この人間としての腹の底からの怒りに対し、「経済のためには原発を再稼働するしかない」と唾を吐きかけるのが野田首相なのです。しかし、「人間の命」よりも「金もうけ」が優先される社会とは何なのか！ 私たち学生は、政府や電力資本に味方するのではなく、「中立」を決め込むのでもなく、この「フクシマの怒り」とつながろう。福島の闘う労働者・農漁民・学生と団結しよう。



問」の名をもって「放射線被曝を受けいれよ」と宣言するというこの腐りきった現実！ こいつらは全員、政府・東電と並ぶ犯罪者・殺人者集団だ。すべての原発をなくすため、キャンパスから御用教授を全員追放しよう！

●ヤクザは市ヶ谷にはいない！

最後に、私たちの目の前にあるこの法政大学の現実・日常です。

みなさん、毎日毎日カメラ片手にビラまきを監視し、法大生が自主的に声をあげることを押しつぶそうとしているヤクザ部隊を見てほしい！ こいつらは何のためにいるのか！ それはただ、法大生を原発に反対させないためです。6万人に合流させないためです。そのために「ルール」や「決定」を振り回す。このヤクザ部隊こそ原発の象徴です。ヤクザは今すぐ市ヶ谷キャンパスから出ていけ！ 法大で自由なビラまきを！ 法大から原発反対のデモを！ 法大生のみなさん、10月6日とともに福島連帯のデモにたち、10月21日は福島に行こう！



●原発推進「御用学者」を許すな！

そしてもう一つ、原発再稼働を目指す野田政権の応援団となり、「フクシマの怒り」を叩きつぶす最重要の役割を果たしているのが、「放射能を浴びても安全」とデマをまき散らす御用学者どもです。

9月11～12日、福島県立医大で行われた国際会議『放射線と健康リスク』において、世界中から集まった「権威」たちが、「福島はチェルノブイリと違って健康リスクは小さい」「20³シーベルト以下の低線量被曝に危険はない」と大合唱しました。子どもの命を守るべき医科大学で、「学



今年4月22日の法大包囲・反原発デモ

→次は11月6日(日)正午、日比谷野外音楽堂だ！

反原発×反失業！ 全国労働者集会

すべての原発を停止・廃炉に！ 新自由主義と闘う労働組合のネットワークを！ 解雇撤回－非正規職撤廃！

●呼びかけ●全日本建設運輸連帯労働組合関西地区生コン支部／全国金属機械労働組合港合同／国鉄千葉動力車労働組合 http://www.geocities.jp/nov_rally/

